

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

別添資料5

公表： 2023年 3月

事業所名 デイサービス まりも

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		利用者人数が多い場合は、活動に合わせたスペースを確保するため学習スペースやプレイスペースの住み分けをするなど、有効に使用できるように工夫している。	デットスペースを有効活用して適切なスペースの確保に努めます。	
	2	職員の配置数は適切である	○		利用人数やイベント内容に応じて増員をしています。	配置基準は適切であるが、引き続き求人活動を行うとともに、職場環境等をより良い環境にし、人員の確保に努めます。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			別紙記載	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		室内・送迎車内・備品等に光触媒抗菌コーティングを施工。 子供たちが帰った後、室内・送迎車内・おもちゃ等の消毒の徹底。		
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		最低週に1回、全体でのミーティングを実施。他にも必要に応じて随時実施している	別紙記載	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○				
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開して	○		ホームページにて公開している		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○				
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		外部研修に参加したり、事業所内では最低月に1回、全体での研修を実施		
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		日々の記録や保護者様との面談などに基づいて課題を決めている	別紙記載	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		標準化されたアセスメントシートを利用し、子供たちの状況把握を行っている。		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、	○		学校や相談支援員を交え、療育の方向性にブレが生じないように定期的にモニタリングを行うに加え、必要であれば面談を行うなど注力しています。		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		療育プログラムや活動予定は、複数の職員が意見を出す場を設け他視の状況で決定している		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		年間スケジュール・月次案を基に定期的に話し合う場を設けている		季節の行事やイベントをさらに取り入れて、より多くの意見を取り入れていきます。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		ミーティングで意見を出し合う場を設けている		別紙記載
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		個別活動や集団活動は、利用者様に合わせた計画を立てている。		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		職員間で声をかけ合い確認している。		別紙記載
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終了後に活動内容の振り返りや、子供の様子・送迎時の保護者様からの伝達等の情報共有を行っている。			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
適切な支援の提供	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		日々の活動内容を記録し改善の参考にしております。	別紙記載	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		日々の記録や保護者様との面談などに基づいて見直しをしております。		
関係機関や保護者との連携	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			別紙記載	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		定期的に担当者会議を開き情報を共有している。		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	/	/	該当児童なし		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	/	/	該当児童なし		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		送迎の際に情報交換を行っている		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		送迎の際に情報交換を行っている		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○			新型コロナウイルス感染予防の観点から、外部との交流機会を調整していたが、収束の目的が付いてきたので積極的に取り組んでいくことを検討している。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		地域の公園で交流している。		別紙記載
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		SNS等を用いて積極的に参加している		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		写真や連絡帳等で児童の状況をお伝えしております		
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		来所或いは訪問の上、傾聴と相談を図る。担当者会議の開催、可能な福祉支援の提供と相談をする。			
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明を行っております。	別紙記載	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		児童発達支援ガイドラインに基づき、支援内容を設定しております。		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		電話や口頭だけでなく、LINEやメールを使うことで話しやすい環境づくりを行っております。	別紙記載	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		新型コロナウイルス感染予防の観点から、外部との交流機会を調整していたが、収束の目的が付いてきたので積極的に取り組んでいくことを検討している。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		相談や利用日・送迎時間の変更などその都度迅速に対応しております。	別紙記載	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		ブログやおたよりにより実施しております。	別紙記載
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○		利用者様、職員共に個人情報同意書に同意をしています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○	○	各種マニュアルを作成しており、定期的に内容の確認・見直しをして更新をしています。	保護者様への周知は不十分のため、今後周知に努めます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	○		年に1回消防員の指導の下、避難訓練を実施していたが、新型コロナウイルス感染予防の観点からできていない。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		契約時に確認をしております。	別紙記載
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		定期的に保護者様にアレルギーについて確認をしております。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット報告書に記入し事業所内で共有、事後の改善に繋げております。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		毎月ではないが、府が開催する講習会等に参加し職員全体での共有をしております。	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している			該当児童なし		